

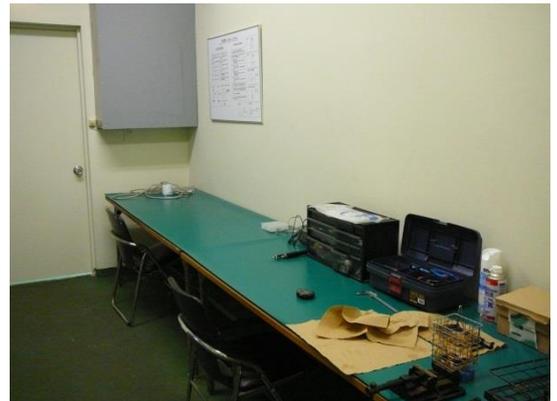
防 水 試 験 室

1. 試験室の概要

設置場所	地下試験室
有効内寸法	幅 3,300mm、奥行き 6,100mm、高さ 3,200mm
試験設備	IPX2 滴水試験装置 IPX3, X4 散水ノズル、振動管 IPX5, X6 注水ノズル IPX7 試験水槽（別室） IPX8 水圧試験機 試験品を回転させるためのターンテーブル 試験準備室



防 水 試 験 室



試 験 準 備 室

2. IP 試験とは

- ・電気機械器具について、雨水や塵埃などに対する耐性を保護等級として評価するための試験。
試験方法は JIS F8007 及び JIS C0920 で規格化。国際規格は IEC60529
 - ・保護等級は記号と数字の組み合わせで表示。
 - 第1 特性数字・・・塵埃等の外来固形物の侵入に対する保護
 - 第2 特性数字・・・水の侵入に対する保護等級保護等級の対象外は X で表示
- 例) **IP56** 外来固形物の侵入に対する保護等級5、水の侵入に対する保護等級6
IPX6 水の侵入に対する保護等級6. 外来固形物の侵入に対する保護は対象外

3. 水の侵入に対する保護等級と試験方法

等級	定義	試験方法
0	無保護	
IPX1	鉛直に落下する水滴に対して保護している。	
IPX2	15 度以内で傾斜しても鉛直に落下する水滴に対して保護している。	降雨量 3mm/分
IPX3	散水に対して保護している。	鉛直から両側に 60 度まで角度で噴霧
IPX4	水の飛まつに対して保護している。	あらゆる方向から噴霧
IPX5	噴流に対して保護している。	あらゆる方向から直径 6.3mm のノズルを用い毎分 12.5L で 3 分間注水
IPX6	暴噴流に対して保護している。	あらゆる方向から直径 12.5mm のノズルを用い毎分 100L で 3 分間注水 (★)
IPX7	水に浸しても影響が無いように保護している。	水中 1m に 30 分間放置
IPX8	潜水状態での使用に対して保護している。	当事者間で取り決める。

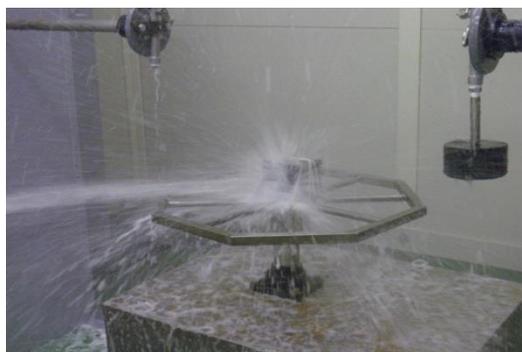
★船舶規格の IEC60945 の雨水試験では 30 分間



IPX3、IPX4 振動管による試験



IPX5 噴流による試験



IPX6 暴噴流による試験



IPX8 水圧試験機 (最大使用水圧 : 0.3MPa)

4. 試験施設の予約状況

当センターのホームページのホーム画面の **施設利用状況** から、各試験施設の予約状況が確認できるようになりました。

(一社) 日本船舶品質管理協会
製品安全評価センター

〒189-0024 東京都東村山市富士見町 1-5-12
TEL 042-394-3611 FAX 042-394-1119
URL <http://www.rime.jp> E-mail center-info@rime.jp
担当 松田、西大路